

バッハカンタータアンサンブル第31回演奏会

ミサ曲口短調

J.S.BACH Messe h-moll BWV232



(独唱) ソプラノ: 山本早苗 アルト: 青木洋也 テノール: 中嶋克彦 バス: 藤井大輔
(合唱・管弦楽) バッハカンタータアンサンブル
(指揮) 花井哲郎

2011年5月1日(日) 午後1時30分(1時開場) 行徳文化ホールI&I

チケット: 2,000円 (全席自由)

URL: <http://bachkantate.web.fc2.com/> E-mail: bachkantate@infoseek.jp

TEL: 047-333-7412 (逸見) 合唱 TEL: 047-477-1478 (田岡) オーケストラ



演奏者プロフィール

(指揮)

花井 哲郎 (はな い てつろう)

早稲田大学第一文学部哲学専攻卒業。アムステルダム・スウェーリンク音楽院にて、オルガンとチェンバロを学ぶ。ロッテルダム音楽院において合唱指揮と管弦楽指揮のディプロマを取得。またブラバント音楽院にて古楽声楽アンサンブルをレベッカ・ステュワートに師事。またグレゴリオ聖歌の研究・演奏活動にも従事。1997年に東京にて「ヴォーカル・アンサンブル カベラ」を創設、音楽監督としてルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。古楽をレパートリーとするアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、様々な講習会や講座の講師を務め、グレゴリオ聖歌、ルネサンス・バロックの宗教音楽の演奏と普及活動を行う。古楽アンサンブル「コントラポント」リーダー、フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。

(独唱)

山本 早苗 (やまもと さなえ) ソプラノ

東京学芸大学教育学部音楽科卒業。声楽を中村義春、大倉由紀枝、西野薫、薮西正道の各氏に、ピアノを武田喜久子、上原興隆の各氏に師事。バッハカンタータアンサンブルの発足2年目に団員となり、第11回演奏会よりソリストを務めてきている。千葉県内の公立小学校教諭として音楽を教える傍ら、ヴォーカルアンサンブルグループ「グリーンホッパーズ」の指揮者として、また千葉ニュータウン混声合唱団の指導メンバーの一員として、地域を中心に活動している。

青木 洋也 (あおき ひろや) アルト

東京藝術大学大学院修士課程古楽科修了。エリザベト音楽大学大学院宗教音楽学専攻修了。在学中より定期的に渡欧して研鑽を積む。古楽アンサンブルや演奏会ソリストとして活躍する一方、アイルランド・ダブリンやドイツ・ライプツィヒ等でアルトソロをつとめるなど活躍の場を広げている。2007年12月にアイルランド・ダブリンにおいて日本・アイルランド外交関係樹立50周年事業の『メサイア』演奏会(P.オドウィン指揮)のアルトソロを歌い大好評を得る。バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして国内外の公演・録音に参加。2009年ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポン音楽祭におけるBCJの公演J.S.バッハ『ヨハネ受難曲』『カンタータ』においてソロを務める。

中嶋 克彦 (なかしま かつひこ) テノール

福岡教育大学音楽科を経て東京藝術大学修士課程修了、現在同大学院博士課程在籍。第13回日本モーツァルト音楽コンクール第2位。J.S.バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』、ヘンデル『メサイア』、ハイドン『四季』『天地創造』、モーツァルト『レクイエム』、ベートーヴェン『第9』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』等のソリストとして多数出演している。第53回、54回藝大メサイア・ソリスト。またバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして国内外におけるコンサートにも出演している。オペラにおいても新国立劇場をはじめ様々な舞台上で活躍している。バロックから現代まで幅広いレパートリーを持ち、清々しい美声と確かな歌唱力で好評を博している。

藤井 大輔 (ふじい だいすけ) バス

明治大学商学部、東京藝術大学声楽科卒業。これまでにオペラでは、モーツァルト『ドン・ジョバンニ』のタイトルロール、『コシ・ファン・トゥッテ』(ドン・アルフォンソ)などをつとめ、また宗教曲では、バッハ『ミサ曲短調』、『マニフィカート』、『ヨハネ受難曲』、教会カンタータ、ヘンデル『メサイア』、ホミリウス『ヨハネ受難曲』、モーツァルト『レクイエム』、フォーレ『レクイエム』などのソリストをつとめる。アンサンブル小瑠璃のメンバーとして、NHKFM名曲リサイタル、NHK名曲アルバムに出演。また、バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演、レコーディング、海外ツアーなどをはじめ国内外の公演に参加している。

(合唱・管弦楽)

バッハカンタータアンサンブル

アマチュアとして、一年に6曲、40年かけて200曲近いバッハのカンタータを全曲演奏しようという目標の元に、オーケストラと合唱が集まり、一つの団体として1991年3月に結成されたのが、「バッハカンタータアンサンブル」です。これまでに90曲近い教会カンタータを演奏してきましたが、カンタータを研究し演奏すればするほどバッハの音楽の深さ、凄さがわかってきました。言葉、テキスト、楽器、演奏法の問題。それらに加えてアマチュア音楽団体に付き物の組織作りや団としての方向性。解決しなければならない問題はたくさんあります。そんな苦労をしても我々がこうして演奏し続けているのはバッハの音楽の偉大さに皆が引きつけられてしまったからでしょう。今回、団創設20年を機会に、全曲演奏に向けた折り返し点という意味も込めて、バッハのミサ曲短調を演奏致します。



会場地図
行徳文化ホールI&I 千葉県市川市末広1-1-48 TEL:047-701-3011
東西線行徳駅より徒歩5分 (快速は停車いたしません。)